

講座 2	大地の声を聴く 江戸・川崎・神奈川・東京・・・自然の恵み編 その3			
	【定員】50名 【受講料】2年会員12,090円 1年会員13,520円 聴講生17,810円 (野外学習安全費用650円を含みます。)			
『川崎学』自然Ⅰ(川崎学) 【時間】講義は10時30分～12時00分、野外学習は10時00分～12時00分、4/17(月)は8時00分～18時00分予定(計12回)				
概要	自然の恵を語るにはその土地の大地の特徴を理解する事が必須。また、自然の恵と脅威は表裏一体。様々な脅威に人はどう対応したか。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/10(月)	川崎市生涯学習プラザ	関東ローム(火山)との闘い 黒ボク土	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫
2,3	4/17(月)	箱根町営温泉、箱根火山外 輪山ほか	箱根火山中央火口丘と温泉(バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博
4,5	4/24(月)	浄智寺-佐助稲荷-ハマダイ コンの花咲く浜(由比ヶ浜)	佐助稲荷の大根伝説。疫病から鎌倉の人々を救ったハマダイコン。今蘇り鎌倉ダイコンへ	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
6	5/8(月)	三浦半島西岸	磯の恵みと磯焼け	多摩川流域自然史研究会 勝越清紀
7	5/15(月)	川崎市生涯学習プラザ	江戸を支えた野菜 不毛の武蔵野台地を供給サービスの地に。綱吉、吉保の名コンビが取り組んだのは、陸内部と、海から陸への物質循環	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫
8	5/29(月)	東京低地亀戸周辺	亀戸七福神巡り 小松菜と亀戸大根の故郷を訪ねて	
9,10	6/5(月)	大沢、深大寺、調布	武蔵野台地、国分寺崖線、湧水、野川のめぐみ-小麦、わさび田、水車、うどん、蕎麦	
11	6/26(月)	川崎市生涯学習プラザ	小氷期Little Ice Ageと飢饉、救荒作物「のらぼう菜」	
12	7/10(月)		野生からデザインするダイコンへ	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子
連絡事項	※自然Ⅰ(川崎学)講座と自然Ⅱ(川崎学)講座の両方が抽選となった場合、できるだけ多くの方に受講いただくために、併願して両方当選した方はどちらか一方の受講となるよう調整いたします。※4/10(月)10時00分より30分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。※第2,3回4/17(月)はバス借上げ費用等で別途9,000円～12,000円程かかる予定です。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。バスの座席は、原則1人1席の予定です。			